

# 令和5年度(2023年度)全国学力学習状況調査結果概要

## 千早赤阪村立赤阪小学校



### 国語

- 平均正答率は、全国及び大阪府の平均値を下回っている。
- 中心となる語や文を見つけて、要約することができる。
- 話したいこと聞きたいことを中心をとらえたり、書くことについては課題がある。
- 問題が後半になるにつれ、無解答率が増える。

### 今後の対策

- 音読する機会を意識して設けることで、正しい表現や語彙を身につけ、読解力向上につなげる。
- いろいろな場面や条件に合わせて読み取ったり、書いて取り入れる。
- 業間や宿題に読解中心のプリント学習を取り入れ、継続的に取り組むことで読解力定着を図る。
- 時間配分を意識させる。

### 児童質問紙より

- 学校に行くことが楽しい、友達関係に満足しているという児童が多い。
- 人の役に立つ人間になりたい、地域や社会をよくするために何かしてみたいということに肯定的な児童が多い。
- 新聞を読む機会は少ないが、図書室に行く回数は多く、本に親しもうとしている。
- 総合的な学習の時間では、課題を立て情報収集をし、調べたことを発表するなどに取り組んでいる。

- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがやや少ない傾向にある。
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に全く勉強をしないという児童が多い。
- 将来の夢や目標を持っていない児童が少しいる。

### 算数

- 平均正答率は、全国及び大阪府平均より上回っている。
- 二次元の表の読み取りができる。
- 図形の性質をもとに図形を判断することが苦手。
- 問題後半に無解答が増える。問題に対して時間配分を考えたり、粘り強く取り組んだりすることにまだ課題がある。

### 今後の対策

- 示された課題や式などの意味を理解できないことを意識した授業作り。
- 既習事項を含めた繰り返し練習を3分間プリントに取り入れる。
- 時間配分を意識させる。